

# おかげさまで110周年 「タクシーの進化」への取組み

一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会

大正元年8月5日、日本の、東京の、タクシーの歴史が始まりました。



**賃金の低廉と  
車輛の豊富と  
を矜る!**



電話番號

本邦タクシーの元祖

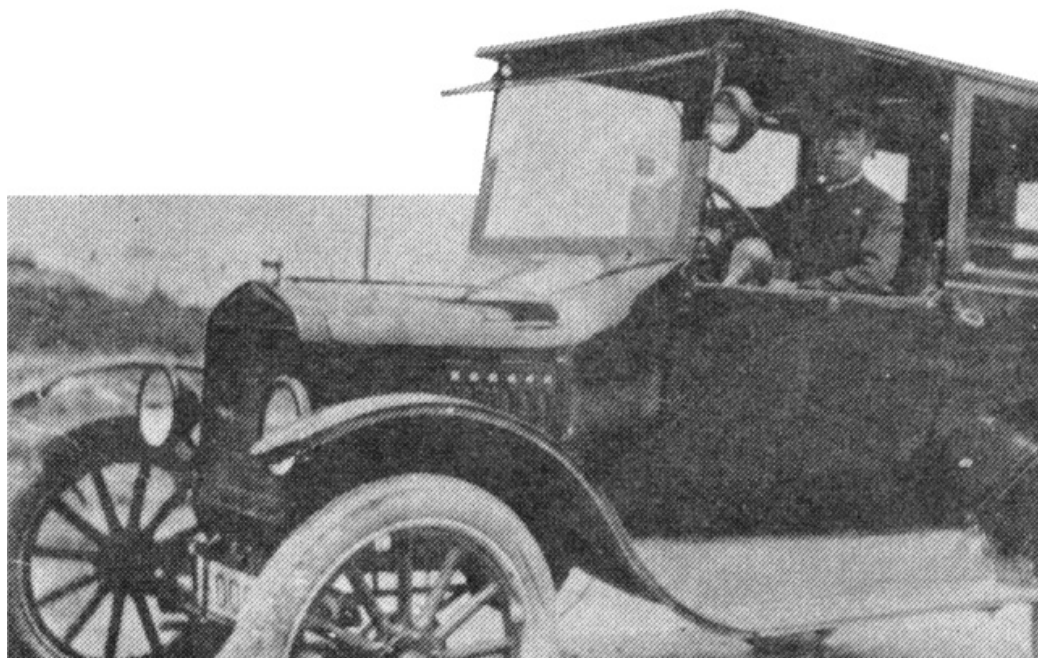
タクシー自働車株式會社

營業案内進呈

東京市麹町區  
有樂町三ノ一

本社（數寄橋驛） 本局 二五五三六〇  
 二五五三六六  
 二五五三六二  
 二五五三六八

東京御橋内駐車場 本局 二二六七  
 新橋驛前駐車場 新橋 一七四七  
 上野驛前駐車場 下谷 三五五一  
 淺草寺前駐車場 下谷 五六三七  
 淺草日本堤駐車場 下谷 六三三五  
 高世橋驛前駐車場 神田 五四〇〇  
 赤坂御覽所駐車場 芝 五六六一  
 品川驛前駐車場 高橋 八三一  
 麻布驛前駐車場 芝 五三九六  
 飯田町驛前駐車場 豊町 二五八五  
 新宿驛前駐車場 豊町 二四二三  
 本郷白山坂上駐車場小石川 一六〇九  
 兩國驛前駐車場 本所 一七三五  
 神田和泉町車庫 下谷 五四七二  
 麹町水陸町工場 本局 三六二六



100年後、東京オリンピック招致の時にも、東京のタクシーの高い品質がアピールされました。



「世界各国の旅行者7万5千人への最新のアンケートでも、東京は世界一安全な街、と名指されました。他にも東京をNo.1に選んでくれたのは、公共交通機関も世界一しっかりしていて、世界一街中が清潔とも、その上、**タクシーの運転手さんも世界一、親切だと。**」

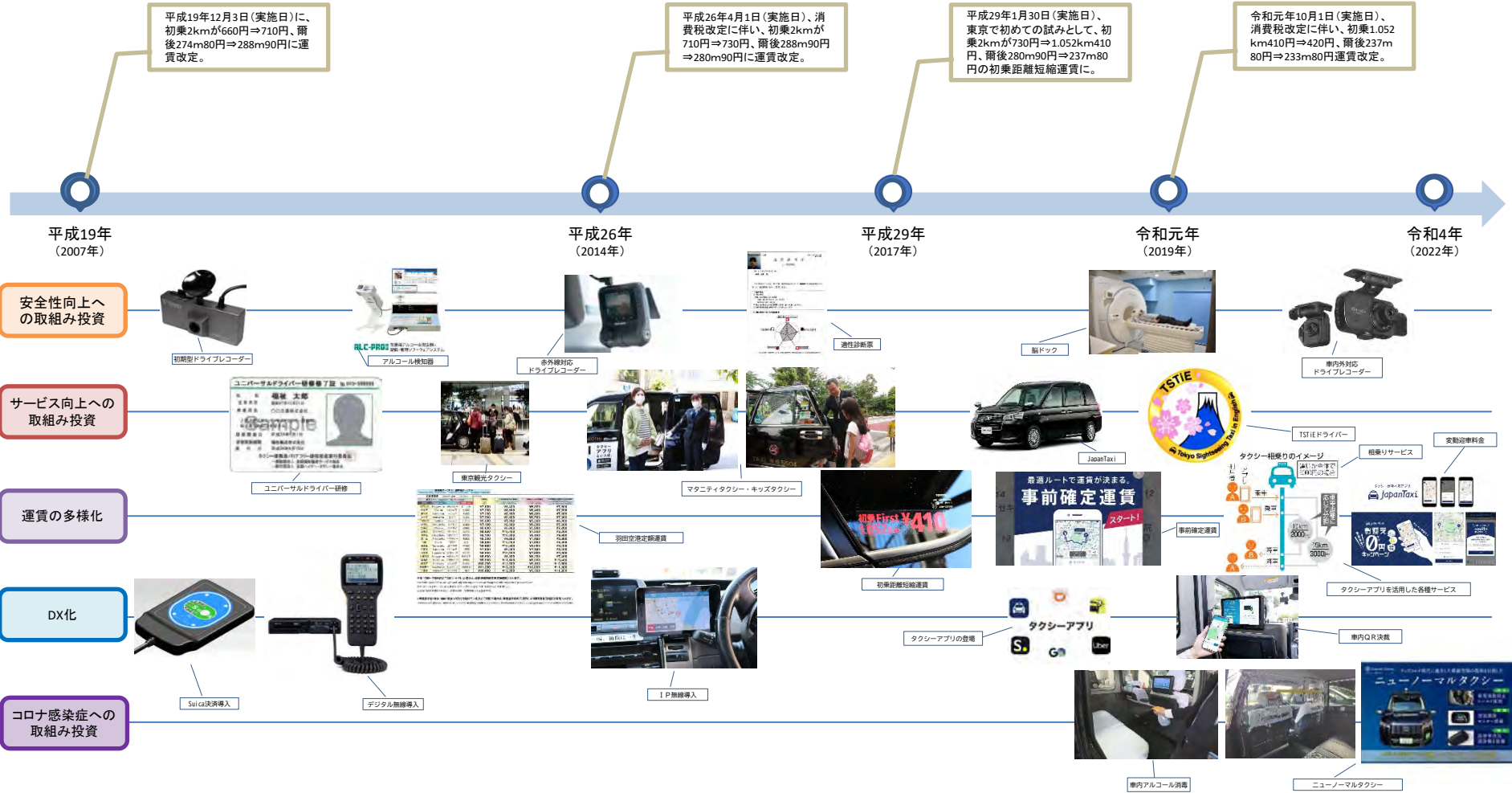
滝川クリステルさんスピーチ

IOC総会(2013年9月8日)  
東京オリンピック決定

# 主な取組み事項(年表)



# 主な取組み事項(年表②)



# 1. 安全性向上への取組み

## ■ドライブレコーダー(冊子資料P27参照)

装着率の増加

平成19年と比較し約50%の増加

(全体車両数の**99.74%導入**)

## ■アルコール検知器による検査

出庫・帰庫時の実施による安全運行の徹底



## ■乗務員に対する健康診断・適性診断・脳ドックなどの受診

健康診断:全乗務員に対する**年2回受診**

適性診断:新規採用者、事故惹起者等

適齢診断:65才以上(3年毎)、75才以上(毎年)

**脳ドック**、ストレスチェック

## ■先進安全自動車の導入促進

**衝突軽減装置**装着車などの積極的な導入



人身事故件数が平成19年と比較し約50%減少

## 2. サービス向上の取組み

- UD(ユニバーサルデザイン)車両導入促進(冊子資料P7参照)  
JapanTaxi(ジャパントクシー)がUD車両として平成29年に導入開始  
現在約15000台導入(東京のタクシーの約半分)  
⇒今後は20000台の導入を目指す。



- UD(ユニバーサルドライバー)研修(冊子資料P8参照)  
高齢者、身障者等の輸送・乗降時のサービスを研修  
延べ受講者約64000人



- その他新たなサービス  
マタニティ・タクシー、キッズタクシー(冊子資料P29参照)  
子育てタクシー(冊子資料P30参照)  
東京観光タクシー(冊子資料P31、32参照)  
ケアタクシー  
サポートキャブ  
新卒・女性ドライバーの採用(冊子資料P26参照)



### 3. 運賃の多様化への取組み

#### ■ 初乗距離短縮運賃(冊子資料P6参照)

初乗2km**730円**から初乗1.052km**410円**に(平成29年1月開始)  
これまでの2kmに比べ今までタクシーをあまり利用されなかった  
方々などの「**ちょい乗り**」利用が喚起された。

#### ■ 定額運賃タクシー(冊子資料P5参照)

成田定額運賃

羽田定額運賃

東京ディズニーリゾート定額運賃

#### ■ 事前確定運賃(冊子資料P5参照)

令和元年10月より制度化された運賃で、  
予約時に運賃が分かる制度。





## 4. DX(デジタルトランスフォーメーション)への取組み

### ■アプリ配車(冊子資料P11、P12参照)

GPS機能により依頼者の居場所を確認し、その場所までタクシーを呼ぶことが出来る便利なサービス。



### ■キャッシュレス決済(冊子資料P12参照)

クレジットカード、電子マネー、QRコードに対応し、キャッシュレスでスピーディーな支払いが可能。

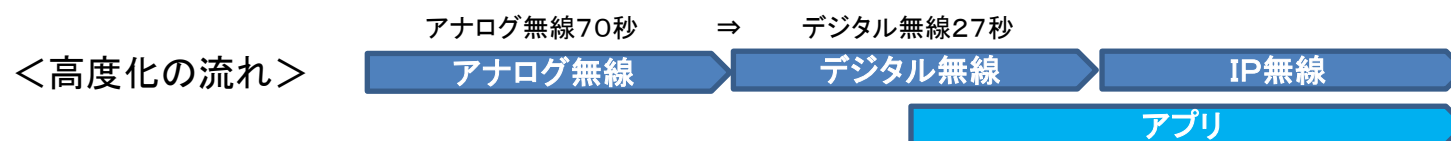
クレジットカード対応可能車両 **98.4%**

電子マネー対応可能車両 **96.7%**



### ■無線配車の効率化(冊子資料P12参照)

アナログ無線からデジタル無線への移行により高度化が図られ、平均配車受付時間の短縮が図られている。



## 5. コロナ感染症への取組み

### ■ニューノーマルタクシーの導入(冊子資料P3参照)

Withコロナ時代のニューノーマルに適合した移動空間の提供を目指し、

- ・空気清浄機
- ・空気清浄モニター
- ・低濃度オゾン発生器
- ・飛沫防止セパレーター



等を設置した車両の導入を進め、今まで以上に安心してご乗車いただける車内環境を提供。



### ■車内消毒の徹底(冊子資料P4参照)

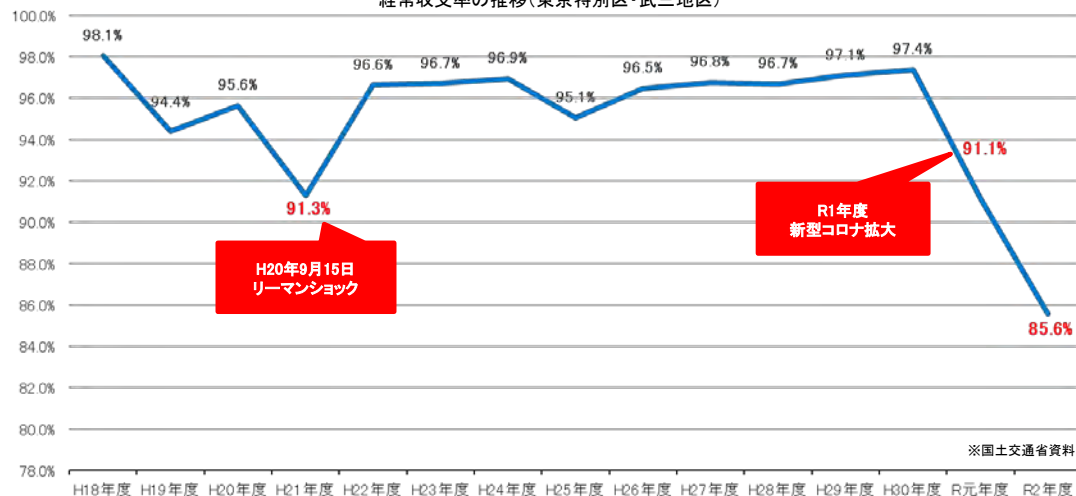
車内の座席、手すり、防護スクリーン、タブレットなど、乗務員や不特定多数の利用者が頻繁に触れる場所については、こまめに消毒を実施。

### ■コロナ感染症対策による新しいサービスメニュー

- ・フードデリバリー
- ・コロナ感染者輸送、ワクチン輸送など

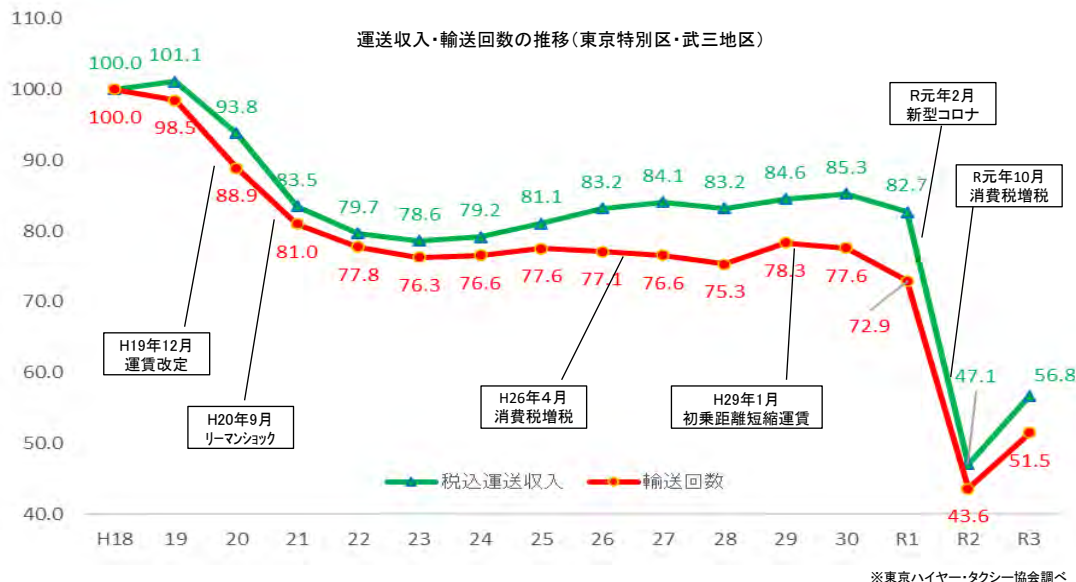
## 6. 経営状況について

経常収支率の推移(東京特別区・武三地区)



東京特別区・武三地区におけるタクシー事業者の経常収支率は、平成20年9月に発生したリーマンショックにより平成21年度に急減した後、持ち直してきたが、**新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当時を上回る形で悪化**。

運送収入・輸送回数の推移(東京特別区・武三地区)



### ■ 運送収入

平成18年度を100として、平成19年度をピークに減少傾向。リーマンショック以降やや上向き傾向であったが、新型コロナの影響もあり令和3年度はピーク時から約44%減少。

### ■ 輸送回数

平成18年度を100として、平成18年度をピークに減少傾向。令和3年度はピーク時から約49%減少。(冊子資料P40参照)

## 7. 乗務員の労働環境・燃料費高騰について

### ■労働環境(冊子資料P23～P25参照)

#### ・最低賃金の上昇

平成19年**766円** 令和3年**1041円** (35.9%上昇)

※今年度より更に31円引上げの答申あり(8月2日)

#### ・社会保険料の上昇

(一人当たり月額)平成19年約27000円 令和元年約39000円(約44%上昇)

#### ・他産業との賃金格差

厚生労働省における令和3年賃金構造基本統計調査では、他産業平均年収との格差は直近で約248万円。

#### ・乗務員の平均年齢(58.2歳 令和3年度)

近年の**新卒乗務員**の採用効果により、上げ止まり傾向にある。

### ■燃料高騰

ロシアのウクライナ侵攻などの影響によりこの1年で30%以上の上昇。



## 8. 今後の、更なる「タクシーの進化」へ向けて



### お客様満足度の向上

- ・より良い運賃サービスの模索
- ・より良い乗務員・車両への投資

### 働き手満足度の向上

- ・乗務員の多様性の確保
- ・働き方の柔軟性の向上
- ・働く環境の整備

### ESG・SDGsの達成

- ・EV車両の導入の本格化
- ・相乗りタクシーのサービス化
- ・インクルージョンへの取り組み